春の伊豆半島を満喫ラリーツーリング□　　LegendRally&Historica コラボイベント　□
Legend of the Rally□に参戦していたラリー界のベテランと
Historycar を愛する方々が一堂に会して、和気あいあいと楽しめる交流　ラリー□
伊豆の素晴らしい海と山を満喫コース□　をご用意します　　競技長　根本純

大会名称:　Le TOUR D'IZU Ocean&Mountain Rally2020 《with THE 伊豆 RUN》
主催:　　Tizu Ocean&Mountain Rally2020(THE 伊豆 RUN)実行委員会
開催日時　2020 年 6 月 27日(土)-28 日(日)　　コース予定　2日間　約 350km

土曜 清水港 7 時受付　駿河湾フェリー　乗船ミーティング、　土肥港スタート。
西伊豆スカイライン～黄金崎クリスタルパーク～ 堂ヶ島温泉ホテルにて絶景ラ
ンチ 西伊豆のビュースポットを南下して下田ドック跡地でスポーティー走行 ホテ
ル伊豆急下田　　宿泊、
日曜は天城越え、ランチは中伊豆ワイナリーにて BBQ。大室山経由、熱海ゴール
＊　パリダカ覇者篠塚建次郎選手参加予定　□
＊　下田では、競技後の□FREE□走行。レジェンド選手のデモンストレ
ーションやレクチャー交流を企画中 後援自治体:(申請手続き中
を含む) 静岡県、熱海市、伊東市、下田市、美しい伊豆創造センタ
ー 後援団体:　　Automobile Club Japan
協力:駿河湾フェリー、堂ヶ島温泉ホテル、黄金崎クリスタルパーク、ホテル伊豆急下田、安田造船、
中伊豆ワイナリー、大室山リフト、多賀観光協会　　VAZ☆ProStaff/VAZ☆Club　De□
i
参加費:　2 名乗車一台　100,000 円 フェリー代、伊豆急下田 1 泊とラリー中の食事4食付
き　追加 1 名毎　30,000 円
＊　申込と問い合わせ(メールにて申込書を取得、Mail:nemo4x4vaz@gmail.com) 一次締
切 2020/2/10 までにメール又は郵送し、参加費を 2030/3/31 日までに振込 VAZ☆
ProStaff　　根本 純 方 Tizu Ocean&Mountain Rally2020(THE 伊豆 RUN)実行委員会
112-0006 文京区小日向 2-1-32　携帯 09032405915

●競技細則

＊ 本競技は、IZU Ocean & Mountain Rally 2020 実行委員会か定めたルールにより運営されます。

＊ 指示書、ルートブックに記載されたコマ図、通過予定時刻、指示速度に従って走行。

＊ 基本的にゼッケン順に移動、走行のこと、各 CP 及びスタンプポイント通過は前後してもかまいません。

1. 安全に関して

A) コースは安全に移動できる時間設定をしていますか不測の事態で遅れなとが発生した場合は各自か゛
無理をせず道路交通法を遵守して走行。

B) 各 CP 及びスタンフポイントでは、選手各自か安全確認をして通過又は計時記録を受けること。

C) 交通事故か発生した場合、人命救助を最優先に行うこと。
事故発生後は、ゼッケンを剥がし、事務局へ連絡のこと。

D) リタイヤ時は交通の妨げにならないように停車。

E) カゾリン補給は各自が余裕を持って給油を。

2. サポートカーについて　※競技車両との伴走は禁止

サポートカーの各 CP、スタンプポイントでの停車は禁止とする。
*特別な事態の場合は担当オフィシャルの許可を得ること。

3. 競技ルールと説明

●基本ルール 参加者は各自支給される指示書、ルートブックに従い、時間の正確性、走行ルートの
正確性を競う競技てす。決してスピードを争う競技ではありません。ミスコースをした場合は速やかに設定さ
れたルートに復帰して ラリーを続けます。ロスタイムをした場合でも道路交通法を守り走行すること。

●オフィシャルカー

先行車及び追上車(最後尾)にオフィシャルカーか走行しています。先行車を追い抜いての走行は禁止。

●ラリーの方式 保安基準を満たした車両によるアベレージラリー風、スマホアプリを併用してのスタン
プラリー併設 道交法遵守のセーフティ
ツーリング

●競技進行について

モンテカルロクラシックやパリ>北京を参考に。指示されたコースを、指定された速度又は時間走行します。

※ラリーコンピューター(スマホアプリケーションを含む)使用を認めます。

Official は独自に設定したチェックポイント[CP]にて、時刻を秒まで計測。区間によって、1 点/秒又は分のごとに、誤差を減点。計測区間は何時計時されても良いアベレージ走行区間とし、official からの[CP]計測

その他、自己申告[Self CP]。明示する事なく、計測するブラインドチェックポイント[BCP]があります。

スペシャルスラローム[SS]競技区間はあらかじめ明示した、区間、又はコースにおいて、指示時間に対して、誤差を 1/10 秒まで計測。0.1 ごとに 1 点の減点で比重を高めます。

＊ 各減点は上限を設ける場合があります。

※併設して With 《THE 伊豆 RUN》としてスマホアプリの Stampit を使い写真撮影による通過確認とご当地問題に答えていきます。

※事前にスマホアプリ Stampit をダウンロードして試用しておいてください。

https://stampit.jp/

●進行時間管理 コースの内、指定された区間は指示速度で走行しますが、その前後など、市街地や観 光地等、平均して走りにくい区間はノーチェック区間として、フリーに一般車の流れに 乗って走行。

※再スタート地点(各自スタート時刻又は何図より 90 分後等)指示時間にて、隊列を整えたり、先行してトイレ等の立ち寄りも考慮しております。

●計測方法 オフィシャルの基準時刻を基に、光電管、スマホアプリ、電波時計、ストップウォッチにて

行う。

計測器タイムは,車両前端がスタートライン又は目標地点に達した瞬間の時間を計測します。計測タイムに対する抗議は一切認められません。

●表示看板 赤色三角矢印プレートを進行方向の案内に、使用する場合がある。赤色三角矢印プレートを交差して表示した場合は計測地点とする。

黄色時計看板 ： ＳＳ競技のスタートライン手前及びゴールライン通過後の競技終了地点に設置する場合あり

赤色時計看板 ： ＳＳ.競技のゴールラインに設置

●減点

ルート上に設定された CP.の計測所要時間と正解時間との差が減点されます。

基本 1 秒 1 点、SS は 1/10 秒 1 点。分計時区間は 1 分 30 点。通過の PCP は不通過、誤 回答、無回答各 100 点

合計にペナルティの減点を加算して、最終減点を算出し順位を決定します。

減点か同点の場合は0区間の多い順を上位に。次に古い年式の参加車両を上位とします。同得点の車両か同年式の場合はドライバーの生年月日により年長者を上位とします。

●ペナルティ

下記内容に於いて違反した参加者はとして減点(▲ペナルティ200 点)します。

・CP.計測ラインのa前後計測区間内て停止した場合

・先導車の追い越し違反者（特例を除く）

・競技細則及び規則書の違反者

●SS競技 (スラローム)

ルートブック上に設定された区間を決められた時間内で走行し、設定時間と各参加車輌の誤差を競います。

* SS.競技は、予め決められた時間内で実施します。計測開始時間前に到着した場合は、開始時刻まで待機。

計測指定時刻に間に合わなかった場合は、減点(▲200 点)とみなします。

●通過確認チェックポイント[PCP] (Stampit) 参加者か設定されたルートを通過しているかをチェックするためのStampit又はスタンプポイント。

全ての チェックポイントでスマホアプリ確認又は、捺印を受けた車両のみ受賞対象となります。

* チェックポイントは、先頭車か通過した60 分後又は最終車通過予定時刻 10 分後に閉鎖します。

●休憩ポイント[RCP] 含む通過確認チェックポイント (Stampit) 地域との交流を目的とし、撮影・お茶・昼食などリラックスして頂くための時間を設けます。

ルートブック等に記載されている休憩ポイントの設定時間か又は再スタート時刻までが、休憩時間となります。但し、到着時間か遅れた場合には、参加者の判断により設定時間は短縮されます。

4. 禁止事項

安全上シートベルト着用、SS競技の際に車両のドアを開けた状態や体を極端に乗出した状態の計測は禁止します。

5. 競技マナー

アベレージ走行中やCP手前に於いて、自分の時間に余裕かある場合は積極的に道を譲ること。

「譲るマナー」と「譲られるマナー」を守りましょう。

●参加台数 50 台

Legend Rally　クラス 15～20 台
HISTORICA　クラス 30～35 台

●表彰・クラス分け 車両の年式にてクラス分けをする場合があります。

Group A　戦前車　～ 1969 年までに生産された国産・外国車
Group B　1970 年　～ 1989 年までに生産された国産・外国車
Group C　1990 年　～ 2017 年までに生産された国産・外国車

賞展　各クラス別 #Stampit 賞　特別賞　コンピューター未使用賞
全員に記念品と参加賞